

# あかしあ台小学校区まちづくり連絡協議会 ニュース 第2号

あかしあ台小学校区まちづくり連絡協議会  
(略称：あか小校区まち協) 平成27年8月発行

## 将来に向けてのまちづくりの夢

あか小校区まち協  
会長 片岡琢磨

あかしあ台小学校区在住のみなさま、あか小校区まち協発行の「まち協ニュース創刊号」を見ていただけでしょうか。

平成27年8月には、あかしあ台コミュニティハウス内に「事務所」を開設し、10月には、「気軽で楽しい交流と面白い出会いのあるまちづくりカフェ」を開設予定です。

また、地区住民のみなさまからの申し出やご協力によりいろいろな催しものを検討中です。ご期待ください。また、ご参加ください。

自治会などで開催されております夏祭りなどのイベントについては、従来通り主催団体が中心となり、今まで以上に他の団体の協力を得て、安全で充実されたイベントになるように協力していきますのでよろしくお願い申し上げます。

入居が始まって27年が経過し、高齢化が進むとともに、地域の課題やニーズも変わってきております。これらに対応するために地区在住のみなさまから、多くの問題点や将来に向けての夢を提案していただいております。

提案された項目については、各団体にお願いするか、新しい問題として、「まち協」で取り上げ、すぐに実行できるか、経費が掛かり長期間かかるかについては、次年度以降にして、予算化し、協力者を広く募集して実施できればと思っています。

ここで、私の三つの夢を申し上げます。あかしあ台には、名所旧跡や神社仏閣などはありません。あると申せば、はじかみ池公園にある「D51(デゴイチ)」機関車ぐらいです。しかし、自然に恵まれた樹木や公園はいっぱいあります。それにも拘わらず、三田市の経費削減で荒れ放題になっております。

1つ目は、公園や遊歩道には、「あずまや」や「藤棚」などがたくさんあります。これらを整備し、スタンプラリーや催し会場として利用することです。

2つ目は、約2キロメートル続くリング道路の両側の歩道には、あかしあの並木道があります。春には、あかしあの花が咲き、秋には、素敵な紅葉を見ることができます。これらの時期に、ウォーキングやイベント(あかしあの花を利用した天ぷら等やあかしあの歌祭り)が開催できないか。

3つ目は、はじかみ池公園の整備計画です。公園内には荒れ地が2か所あります。雑草やつる草、竹などで大きな古木がどんどん枯れております。市の全面的な支援が必要ですし、危険も伴います。また、はじかみ池周辺の遊歩道の新設やはじかみ山山頂に展望台の復元ができないか夢を見ております。

地域住民のみなさまから、いろいろなご意見や要望も承っております。あかしあ台コミュニティハウス玄関には、新しくポストも設置する予定です。

## まち協事務所の開設

8月4日(火)からオープンします。オープンは週3日の予定です。まち協事務所は、あかしあ台コミュニティハウス1階「多目的室1」にあります。気軽にお立ち寄りください。次の業務を行う予定です。

(1) あかしあ台小学校区の地域情報配信

(2) コミュニティカフェ(略称コミカフェ)の運営

(3) あかしあ台小学校区にお住まいの方々の地域活動の相談窓口・情報提供・参加支援



## 『カフェ狭間』を視察して 地域力アップ講習会

### ～コミュニティカフェでみんなが笑顔の場所づくり

講演：梶本 美智子さん（カフェ狭間代表）

日時：5月27日（水）12：30～14：00

場所：狭間近コミュニティセンター

一昨年の4月にオープンし、今では三田市内の各地区から視察に訪れるほど人気の『カフェ狭間』。カフェと言っても、地域ボランティアで運営するコミュニティカフェです。



カフェ狭間の様子

毎週月・火・水曜の午前中にお茶やモーニング、最終週は500円ワンコインのランチ、その他にも常連でいっぱいの歌声喫茶や折り紙教室、納涼会やお月見会なども随時開かれています。頼まれば各種団体予約にも対応しているそうです。

男性のお客様が一人でも来られたり、オープンデッキの座席を用意してからは、お散歩がてらに立ち寄る方もいらっしゃいます。

スタッフは以前から民生委員つながりの方たちが中心で、現在18名（内男性3名）。なんとシフトを組まずに、あくまでも自由意志に任せるフリー出勤なのです。カフェを2年余り運営されてきたこれまでの楽しいお話や苦労話をスタッフの皆様からもたくさん聴くことが出来ました。印象的であったのは、苦労をしながらもスタッフの方たちの顔からは喜びがあふれており、楽しそうに感じたことです。利用者からの要望に応えながら、且つ運営スタッフも皆さんに喜んで頂きたいという自然な心の動きから行動されているのでしょう。「やりがいと負担のバランス」や「人と人のつながり（信頼関係）」が大切だと実感しました。

講習会の終わりには、シフォンケーキと珈琲のセットをととても美味しく頂きました。カフェには、訪れる住民の方から持ち込まれる写真や絵画などがあちこちに飾られており、このカフェがとても親しまれていることがよく分かりました。感動すら覚えた視察でした。

## ふるさと地域交付金活用事業報告会

発表団体：あか小校区まち協など6団体

日時：6月28日（日）13：30～

場所：三田市総合福祉保健センター

あか小校区まち協の平成26年度の取り組みを報告しました。又、他に5団体から報告がありました。報告された内容は別表に整理したとおりです。報告された事項およびコメントの近大久教授、県立人と自然の博物館赤澤准教授、八尾市の西田まち協会長の発言の中に、これからのまちづくりを進めていく上での多くのヒントがありました。特に、印象に残った言葉を列記します。①まちの課題の解決や理想のまちづくりに向けては住民が楽しく参加できる仕組みづくりがキーとなる。②人が育つと事業も育つ。今までの概念に捉われずに新しい考え方の人の気持ちを受け入れてあげる仕組みづくりが大切である。③カフェは開けといてお茶だけ出しというなら良いというわけにはいかない。お互いさまという感じになる必要がある。④まち協が何かを主体的にやっていくのはしんどい。仕掛けを作っていくだけで良いのではないか。やりたい人は手を挙げてください。そこに予算をつけます。というのが基本である。⑤ある協議会ではやりたいグループの自主性に任せることで地域活性化に成功している例の紹介があった。運営一切を任せる。活動費も渡す。こうすることにより、やりたいグループがぼこぼこ出てきているそうである。⑥各地域とも色々なサービスが民間業者により提供されているが見方を変えればかささらわれている状況とも言える。地域団体がやるとタダが当たり前となっているが対価が発生するということも打ち出していく必要がある。お金を落とすのだったら地域団体に落としてもらうという方向付けも大切かと思う。コミュニティビジネスも大きな可能性としてある。などです。

最後に、久教授からあった総評を記して出席報告とします。「地域交付金の使い方としては、まち協はこうありたい、については、この事業にチャレンジしてみたいというものがある。そのスタートのための資金として使ってもらうのが良い。例えば、新しい祭りのやり方などにチャレンジする際に使うとかである。こうすることによって、新しい地域の担い手が生まれ、地域が益々元気になっていくと思われる。というものでした。

ふるさと地域交付金活用事業（6.14 報告会発表団体）

団体	名称	ゆりのき台まちづくり協議会準備委員会	あかしあ台まちづくり推進準備会	弥生まちづくり協議会設立準備委員会
	設立	平成26年5月	平成26年7月	平成26年3月
	構成	自治会含む14団体	自治会含む10団体	自治会含む8団体
平成二十六年年度の事業	交付区分	組織づくり支援	組織づくり支援	組織づくり支援
	活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○組織づくり：<u>まちづくり協議会の立上げ推進、アンケート実施、地域の総合窓口の設置</u></li> <li>○地域交流：<u>コミュニティ運営（リノダカフェ、マジックカフェ、脳トレカフェ、ゆりマカフェ、リッシュ体操カフェ、絵本カフェ、ピンコロ体操カフェ等）、みんなで花を植えよう活動</u></li> <li>○地域活性化：<u>先進地視察、まちづくり研修会</u></li> <li>○情報発信：<u>広報誌発行・全戸配布、まち協ホームページ開設準備中（自主投稿型）</u></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○組織づくり：<u>将来を見据えた「まちづくり」推進体制の構築</u></li> <li>○地域交流：<u>あかしあ台名所づくり（桜植樹）</u></li> <li>○防犯防災：<u>青色防犯パトロールの実施</u></li> <li>○地域活性化：<u>まちづくりシンポジウム、先進地視察、ワークショップ</u></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○組織づくり：<u>まちづくり協議会組織づくり推進</u></li> <li>○地域交流：<u>多世代・地域間交流を目的としたカフェやよい開設（第1・3火曜日、スタッフはVoSu841のメンバー）</u></li> <li>○地域活性化：<u>地域活動計画づくりのためのアンケート調査支援</u></li> <li>○：情報発信：<u>まち協情報掲示板の増設（2カ所）</u></li> </ul>
平成27年度の事業計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 事業申請制度の導入</li> <li>② ボランティア支援窓口の充実（有償スタッフ雇用）</li> <li>③ 広報活動の充実（全戸配布含む）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① まち協事務所の開設（有償スタッフ雇用）</li> <li>② コミカフェの開設</li> <li>③ コミュニティ情報誌発行・全戸配布</li> <li>④ 次年度以降のまちづくり推進施策の検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① まち協組織強化（専門部会設置）</li> <li>② カフェやよい拡充、バス旅行事業実施</li> <li>③ 夏休みプール監視支援</li> </ul>	
団体	名称	富士小校区まちづくり推進協議会	武庫小校区まちづくり連絡協議会	狭間が丘地域事業推進協議会
	設立	平成25年5月	平成25年5月	平成21年7月
	構成	自治会含む25団体他	自治会含む22団体他	自治会含む10団体
平成二十六年年度の事業	交付区分	地域活性化支援	地域活性化支援	地域活性化支援
	活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○防犯防災：<u>講習会、標語募集、見守り活動研修等</u></li> <li>○健康増進：<u>健康運動教室（定期的運動、体力測定、健康増進プログラム実施等）</u></li> <li>○青少年育成：<u>放課後子ども教室「ふじっ子広場」支援（コミ使用料）</u></li> <li>○地域活性化：<u>地域活動計画策定、先進地視察</u></li> <li>○情報発信：<u>広報紙「はーもにい」発行・ポータルサイト開設（自主投稿型）</u></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域交流：<u>多世代交流ふれあい祭り、ミねぶた祭り、収穫祭、ふれあいコンサート、まちカフェ（歌声カフェ、英語カフェ等）運営</u></li> <li>○防犯防災：<u>防犯防災教室</u></li> <li>○地域福祉：<u>高齢者等の移動・安否確認検討</u></li> <li>○青少年育成：<u>放課後子ども教室</u></li> <li>○情報発信：<u>広報紙発行、ホームページ運営</u></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域交流：<u>多世代ゲーム交流会、映画鑑賞会、住民講師による狭間中交流、ハザマ時の市立上げ検討（7.4トライアルオープン）</u></li> <li>○防犯防災：<u>地域防災マニュアル全域版（防災の輪作成）</u></li> <li>○健康増進：<u>住民体力測定大会</u></li> <li>○地域福祉：<u>高齢者向け昼食会カフェ狭間「はざま茶屋」（年間5回）</u></li> <li>○情報発信：<u>広報紙発行</u></li> </ul>
平成27年度の事業計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>① コミセンの機能強化（事務員の雇用含む）</li> <li>② 秋祭りの支援（実行委員会方式に移行）</li> <li>③ あいさつ運動の推進</li> <li>④ 継続事業の推進</li> </ul>	公表なし	<ul style="list-style-type: none"> <li>① まち協運営体制の強化（事務員採用）</li> <li>② 継続事業の推進（カフェ狭間支援、体力測定会、地域防災マニュアル、ハザマ時の市）</li> </ul>	

活動内容欄：○は事業分野、下線は交付対象活動

## まち協スタッフの募集

あか小校区まち協では、まち協の仕事をお手伝いして頂けるスタッフを募集しています。まち協事務所の事務とともにまちづくりに関わってられる又は関わろうとしてられる個人や団体の方々のお手伝いをする仕事です。有償でのお仕事です。ご関心をお持ちの方は、まち協事務所にお問い合わせください。

## コミカフェの開設に向けて

10月6日(火)オープンで準備を進めています。コミカフェは、コミュニティハウスのホールにて、週3回で3時間程、営業する予定です。メニューはコーヒ、紅茶等です。簡単な食べ物も提供できるように検討中です。

## 「いきいき百歳体操」トライアルの参加者募集

コミカフェのトライアルとして下記の企画を計画しています。奮ってご参加ください。

日時：9月1日(火) 9:10~10:00

場所：あかしあ台コミュニティハウスホール

募集人数：20名程度

費用：無料

服装：運動しやすい服装、上履き運動靴等

主催者：河本和子さん(5丁目)

申込み先：あか小校区まち協事務所

(仮 Tel 090-2010-6670)



## コミカフェへの持ち込み企画の募集

コミカフェは、「気軽な楽しい交流と面白い出会いのあるカフェ」を目指しています。コミカフェでは、まち協がテーマを設定するテーマ型の企画(テーマは、ボランティア活動、市との協働の取り組み、民間の取組み、みんなの諸体験などを検討しています)の他、みなさん方の持ち込み企画を実現することにより、楽しい面白いカフェにしたいと考えています。みなさん方からの楽しい面白い企画提案をお待ちしています。ご関心をお持ちの方は、是非、あか小校区まち協事務所にお問い合わせください。

## 次年度まち協事業提案の募集

あか小校区まち協では、今年度は、まちの課題の内、「仲間づくり」に重点をおいて取り組む計画です。次年度は、「つながり」に関わる残された課題とともに、「生活のルール」、「インフラ」、「安全・安心(防災含む)」、「環境」、「子ども育成・子育て」、「健康福祉(高齢者支援含む)」、「文化・スポーツ・エンターテインメント」など、その他課題の解決に向けて取り組むことにしています。つきましては、地域を元気にする事業のご提案をお願いします。ご提案をお持ちの方はまち協事務所にご相談ください。みなさんのご要望や夢の実現に向けて、可能な限りのお手伝いをします。

## あとがき

本事業は、三田市のふるさと地域交付金を活用して取り組んでいます。何もかも手探りでやっています。ご意見・ご要望をお寄せ頂ければ幸いです。不行き届きのところがあるかもしれませんが何卒ご容赦願います。

まち協事務所所在地 あかしあ台 1-50-3

コミュニティハウス 1階多目的室内

TEL 等開設準備中(仮電話 090-2010-6670)